

なごや子ども応援委員会について

1 趣 旨

いじめ、不登校等につながる問題に対し、専門的見地からのアプローチを行い、児童生徒が抱える問題の未然防止・早期発見や個別支援を行うとともに、学校支援の協力体制を構築する。市内11ブロックの中学校11校に、常勤のスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールアドバイザー、非常勤のスクールポリスを配置する。

2 内 容

○スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの増員

より多くの学校で児童生徒の問題に対応するため、スクールカウンセラー11名、スクールソーシャルワーカー2名を増員する。

- ・スクールカウンセラー 各ブロック2名配置
- ・スクールソーシャルワーカー
熱田・港ブロックと中川ブロックに2名配置、他は1名配置

○問題行動未然防止の取組

児童生徒に関わる問題を未然に防止するため、授業時間内や委員会活動等において、生徒自身で考え、頭でなく体で覚えていく方法で行う取組を実施する。

(参考) 平成26年度なごや子ども応援委員会相談等対応の状況について

(1) 相談等対応件数(延べ数)

年 度	26 年度
件数 (件)	2,695

(2) 相談等対応の対象児童・生徒数 (実数)

対象学年	中学1年生	中学2年生	中学3年生	小学生	合計
人数 (人)	118	189	127	89	523

(3) 内容別 対応件数

内容	不登校	いじめ	友人関係	教職員の指導	家庭の問題	発達障害	病気けが
件数	1,153	140	107	34	346	185	4

内容	虐待	暴力の問題	精神的不安	進路関係	学校不適応	その他	計
件数	105	4	163	36	100	318	2,695